


(3) 糸魚川市海の魅力アップ推進事業への参画

1	実証講座名	ジオパーク弁天岩ダイビングツアー 弁天浜磯遊び
2	連携先および 講師名	糸魚川市フォッサマグナミュージアム 学芸員 小川原 孝彦
3	実施日時	平成28年11月25日(金) 4、5限(2コマ)
4	実施場所	県立海洋高等学校視聴覚室
5	受講者	海洋創造コース2年 海洋技術コース2年
6	受講人数	海洋創造コース 20名 海洋技術コース18名 計38名
7	授業科目名	ダイビング、海洋環境(海洋創造コース) 漁業(海洋技術コース)
8	実施の概要	連携機関による講演
9	効果および ねらい	「弁天岩ダイビングツアー」および「弁天浜磯遊び」に活用するフィールドを理解し、スノーケリング指導だけではなく、地域の特徴や文化または魚について説明できる知識を養う。
10	実施内容	ジオパークと弁天岩学習および魚学習 「フォッサマグナがもたらした地域の特徴とそこに生息する魚の紹介」
11	講座の内容	<p>糸魚川市の地形は、日本列島創生からのフォッサマグナにより大変珍しいものである。それにより、ゴツゴツとした溶岩の岩が特徴の地域である。そこに生息する魚を取り漁村が発展し、その岩山を崇め信仰の象徴とし、その地形を利用し住処として文化が形成されている。そして、海岸のゴツゴツした岩に海藻がはえ魚たちの産卵、隠れ家、生育場所となり、沖合の沖合のゴツゴツした岩は天然の魚礁となっている。</p>
	写真1 講師による講演	

<p>写真2 本校教員による魚の紹介</p>	
<p>12 効果の検証 および課題</p>	<p>現在、物として見えるものについて名前は知っているが、なぜそうなったのかについて理解していなかった。フィールドとして利用する弃天岩について色々な話が聞けた。魚の名前についてはかなり知っていた。</p> <p>聞いたことを解釈し、まとめて人に言葉として伝えられるかが課題であり、人に説明できるように練習しなければならない。</p>